

● 応用科学学会Webサイトの専用フォームからも、お申し込みいただけます。
<http://www.ohyokagaku.org/>

応用科学学会事務局 行

応用科学学会 秋季シンポジウム 2013 参加申込書(FAX用)

2013年11月20日(水) 東京理科大学 森戸記念館

以下にご記入の上、FAXにてお送りください。

FAX送信先: 045-545-8107

申し込み締切: 2013年11月18日

- ①、②、③の各項目について、を付けてください。(不参加の場合は、「参加しない」にチェックをお願いいたします。)
- 講演内容は、本案内パンフレットの中ページにてご確認ください。
- 午前の部は参加費無料、午後の部は参加費1,000円(会員・学生は無料)です。代金は当日受付にて徴収いたします。
- 定員に達し次第締切とさせていただきます。空き状況等の最新情報は当学会Webサイトまたはお電話等にてご確認ください。
- 参加票はE-mailにてお送りいたします。11/19午前中までにお手元に届かない場合は、事務局までお問い合わせください。

- ① 9:30-12:00 午前セッション(定員30名) 参加する・参加しない
- ② 13:00-17:30 午後セッション(定員100名) 参加する・参加しない
- ③ 18:00-20:00 懇親会(会費:3,000円 学生は1,500円) 参加する・参加しない

お名前 _____
会社名・学校名 _____
ご所属 _____
ご役職 _____
電話番号 _____
FAX番号 _____
E-mail(必須) _____

※お送りいただいた個人情報は、当学会の運営以外の目的には利用いたしません。

■ 会場へのアクセス

東京理科大学 森戸記念館 東京都新宿区神楽坂4-2-2 (URL: <http://www.tus.ac.jp/facility/morito/>)

【交通】

JR総武線、地下鉄有楽町線、東西線、南北線飯田橋駅下車 徒歩5分

大江戸線飯田橋駅下車 徒歩10分

● 午前セッション会場: 第3会議室 ● 午後セッション会場: 第1フォーラム

お問い合わせ

応用科学学会 〒223-0052 神奈川県横浜市港北区綱島東6-3-20 株式会社エヌエフ回路設計ブロック内
TEL/FAX: 045-545-0133 E-mail: info@ohyokagaku.org <http://www.ohyokagaku.org/>



応用科学学会

秋季シンポジウム 2013

2013年11月20日(水) (午前セッション) 9:30-12:00
(午後セッション) 13:00-17:30

会場: 東京理科大学 森戸記念館
(URL: <http://www.tus.ac.jp/facility/morito/>)



プログラム

午前セッション

定員30名

参加費 無料

9:30-12:00 計測制御システム設計専門委員会主催セミナー
『LabVIEWで実現する実践的な教育と研究の加速化』
日本ナショナルインスツルメンツ株式会社

午後セッション

定員100名

参加費 会員: 無料 / 非会員: 1,000円 / 学生: 無料

12:30- 受付開始

【会長挨拶】

13:00-13:05 応用科学学会会長 藤井 信生
東京工業大学 教授

【第一部】特別講演

13:05-13:35 IEEE Medal受賞特別講演 高橋 常夫
応用科学学会副会長 / 株式会社エヌエフ回路設計ブロック 代表取締役社長

【第二部】秋季シンポジウム講演会『ベンチャーとひと』

13:35-13:40 司会挨拶

13:40-14:20 基調講演『人資豊燃～片思いがよろし』 飯塚 哲哉氏
ザインエレクトロニクス株式会社 代表取締役会長

14:20-14:50 講演1『指紋認証ベンチャービジネス』 國枝 博昭氏
東京工業大学理工学研究科 通信情報工学専攻 教授 / 株式会社CBAジャパン 代表取締役

14:50-15:00 -休憩-

15:00-15:30 講演2『経験を売る会社』 市川 道教氏
ブレインビジョン株式会社 代表取締役社長

15:30-16:00 講演3『産学連携とベンチャーの間で』 浅井 秀樹氏
静岡大学電子工学研究所 ナノビジョン研究部門 教授 / セサミテクノロジー株式会社 代表取締役社長

16:10-17:30 パネルディスカッション『ベンチャーとひと』

【懇親会】

18:00-20:00 講師の方・シンポジウム参加の皆様との交流会

午後セッションに参加した後に当学会へ入会される場合は、参加費1,000円を2013年度会費(2014年3月末まで)に振り替えることができます。この機会に是非当学会への入会をご検討ください。(シンポジウムにて入会申込み受付!)

午前セッション

計測制御システム設計専門委員会主催セミナー

『LabVIEWで実現する実践的な教育と研究の加速化』

日本ナショナルインスツルメンツ株式会社

本セミナーは、計測・制御分野においてプログラミング言語の世界標準ツールとして使用されている「NI LabVIEW (システム開発ソフトウェア)」の活用方法を、教育や研究開発者を対象に案内する。PCベースデータ集録の基礎、解析・信号処理、制御モデルの構築とシミュレーション、電子回路の設計・試作といったアプリケーション分野のほか、教育・研究機関でNI製品がどのように活用されているか、実例を交えて紹介を行う。

午後セッション

第一部 特別講演



IEEE Medal受賞特別講演

応用科学学会副会長
株式会社エヌエフ回路設計ブロック代表取締役社長 **高橋 常夫**

本学会副会長の高橋常夫は、カーナビゲーションシステムの開発、普及への貢献により、このたび、米国電気電子学会 (IEEE)よりMedal for Environmental and Safety Technologiesが授与された。高橋はGPSナビゲーションが実用化されていなかった1970年代に、カーナビゲーションシステムの開発に着手し、高性能マイクロプロセッサと慣性センサーを導入して、1981年に世界初の自己位置同定用のナビゲーションシステムを開発した。このような先駆的な研究開発が、今日のカーナビゲーションシステム、そして高度道路交通システム (ITS) の発展に貢献し、このたびの名誉ある受賞となった。

お申込み方法

- 午前セッションは、日本ナショナルインスツルメンツ(株)のサイトまたは裏面の「FAX用参加申込書」よりお申込みください。
(URL : <http://sine.ni.com/nievents/app/offering/p/offeringId/2303192/site/nie/country/jp/lang/ja>)
※参加費は無料です。
- 午後セッションは、当学会サイトの専用フォームまたは裏面の「FAX用参加申込書」より、お申込みください。
※参加費は1,000円(会員・学生は無料)です。
- 懇親会は別途参加費が必要です。(会員・一般:3,000円/学生:1,500円)
- シンポジウム参加費・懇親会参加費は、当日徴収いたします。
- お申込み締切:2013年11月18日(定員に達し次第締切とさせていただきます。)
申込み状況のご確認は、下記のお問い合わせ先まで。

お問い合わせ先

■Tel: 045-545-0133 ■E-MAIL: info@ohyokagaku.org ■Website: <http://www.ohyokagaku.org/>

応用科学学会について

応用科学学会は、『自然、そこに発想の原点がある』を基本理念に、自然と調和した科学と技術を考えることを趣意に1985年より活動を続けています。科学技術のあらゆる分野の応用および複合技術の研究・調査活動を通じて、科学技術の発展、その応用ならびに創造性開発に寄与することを目的としています。他の分野の人と話をしたい、現存する専門分野の学会は敷居が高く入りにくい、あるいは、同じ分野の技術者と意見交換をしたいなどを考えている方は、是非、当学会にご入会ください。異分野、異業種の方々との交流により、新しい発見をしていただけたらと思います。



秋季シンポジウム2013パネルディスカッション

第二部 秋季シンポジウム講演会『ベンチャーとひと』

何かをきっかけとして、例えば、大学卒業、定年退職、あるいは、転職を考えたとき等に一念発起して、ベンチャービジネスの起業を一度は考えたことがある人も多いであろう。しかし、いざ第一歩を踏み出すとなると、そこには大きな壁がある。資金繰り、会社の規模、商品の製造、販売、宣伝をどうするか、さらには果たして成功するのだろうか等、考え始めるときりが無い。あれこれ悩んでいるうちに、起業のチャンスを逃してしまう。互いに気の合う良い仲間(ひと)を集め、知恵を出し合うことがどうも決め手のような気がする。

そこで、今回の応用科学学会秋季シンポジウムでは、実際にベンチャービジネスを立ち上げた方々をお招きして、経験を通して得られた起業のKnow Howについてお話しいただくことにした。これを機に、ベンチャー起業への壁が少しでも低くなり、多くの日本発ベンチャー企業が誕生し、世界に大きく羽ばたくことを期待したい。



基調講演 『人資豊燃～片思いがよろし』

ザインエレクトロニクス株式会社 代表取締役会長 **飯塚 哲哉氏**

1991年に半導体ファブレスのベンチャー、ザインエレクトロニクスを創業して23年目になる。2001年に上場、13年に会長就任、新社長にバトンタッチした。この間の事業の変遷を通して、実に多くのことを学ばせて頂いたが、何よりも人々との出会いから最も重要なインパクトを頂戴した。創業前後に薫陶を頂いた諸兄、模索期に支えて頂いた方々、体験した多くの喪失感、成長期に力を頂いた皆さん、再成長・継承の過程で協力してくれた仲間達、多くの出会いと別れが今日を迎えるに不可欠だった。その中の何人かの方々とのエピソードと共に創業の精神「人資豊燃」実践の難しさ、「砂絵の曼荼羅」、「片思い」の充実感などを語ってみたい。



講演1 『指紋認証ベンチャービジネス』

東京工業大学理工学研究所 通信情報工学専攻 教授
株式会社CBAジャパン 代表取締役 **國枝 博昭氏**

大学発ベンチャー事業として、10年以上取り組んで来た指紋認証ベンチャービジネスについて、現在まで至る経緯と現状について述べる。生体認証と呼ばれる人間の体の情報を扱う技術は、ネットなどの無人状況で個人を特定する最終手段にも関わらず、セキュリティという多くの費用を負担したくない市場ニーズから急速な発展の障害になってきていた。今後のアップルのiPhone5sのネット決済への挑戦や国民IDのための指紋技術導入の発展性についても述べる。それと同時に、指紋認証ビジネスの諸外国の取り組みとの違いから、日本のベンチャービジネスの課題について述べる。特に、ベンチャービジネスのために必要な人材についても言及する。



講演2 『経験を売る会社』

ブレインビジョン株式会社 代表取締役社長 **市川 道教氏**

当社は理研発のベンチャーとして15年前に設立された。その特色は、多くの大学発ベンチャー企業が掲げるような、飛びぬけた高い技術も、将来への夢や期待感もないことである。当社は、私が研究者時代に取り組んでいた「生物機能イメージング」に特化した会社である。そのための光源から光学セットアップ、専用イメージセンサーを含むハードウェア、データ解析のためのソフトウェア、さらに、実験サポートまでをユーザーに提供している。言い換えれば、単に「モノ」を売るのではなく、経験を丸ごと売っているのである。分野により要求されるものは多種多様で、時代で変貌するのだろうが、ユーザーが直面する課題とその解法を探った「経験」は案外いい商売の種なのかも知れない。



講演3 『産学連携とベンチャーの間で』

静岡大学電子工学研究所 ナノビジョン研究部門 教授
セサミテクノロジー株式会社 代表取締役社長 **浅井 秀樹氏**

2001年頃に提唱され、平沼構想、遠山プランと呼ばれた“大学発ベンチャー1000社計画”からは十数年になる。その間、日本は、ITバブル、リーマンショックを経て、アベノミクスへと至っている。本講演では、これまでの一連の産学連携と起業経験をjを通じて、両者を比較し、何が同じで何が異なるかについて考える。また、産学連携の良さと限界、教育者から見たベンチャービジネス、起業家から見た教育現場、産学連携・ビジネスと研究教育の関連等について言及する。そして、日本型大学発ベンチャーの位置付けや将来像について考察する。

パネルディスカッション 『ベンチャーとひと』

モデレータ **藤井 信生**
(応用科学学会会長)

パネリスト **飯塚 哲哉氏、國枝 博昭氏、市川 道教氏、浅井 秀樹氏**
高木 真人(応用科学学会理事)、**岡田 泰仕**(応用科学学会理事)